

AYA week 2024

3月2日(土)～3月10日(日)は若い世代のがんとその課題について社会に発信する啓発週間「AYA week」です。2021年より開始された全国規模のイベント週間で、今年で4回目の開催となります。

AYA世代とは？

15歳から39歳までの世代を意味し、「Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)」を略したものです。AYA世代のがんは毎年約2万人が発症し、国内がん患者の約2%にあたります。がんの種類は、20歳代前半までは、小児がんと似て、血液がん、甲状腺がん、脳腫瘍などの希少がんが多く、20歳代後半からは、子宮頸がん、乳がん、消化器がんなどの成人に多くみられるがんの割合が増加します。

この世代は就学、就労、結婚、妊娠、出産、育児などライフステージが大きく変化する時期でもあるため、医療分野だけでなく、社会全体の幅広くきめ細やかな支援が求められます。



当院も
応援フラッグ
企画に参加



AYA week 2024では、「誰かが誰かの勇気になる」をテーマに、全国のAYA世代のがんに関わるさまざまな団体が交流会や関連イベントなどを行います。

当院もフラッグ企画に参加。かめだAYAサポートチームを主体に、がん診療に携わる様々な診療科・部署から、AYA世代のがん経験者へのメッセージを集めて作成した応援フラッグを下記のとおり展示いたします。



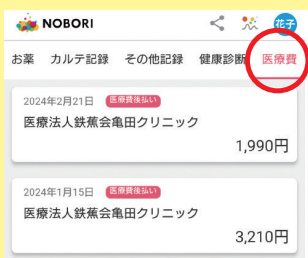
- 3/4(月)～3/16(土) 亀田クリニック2階
- 3/18(月)～3/30(土) 亀田総合病院C棟2階待合室

のぼり
NOBORI
医療費後払いサービス
をご利用の方へ

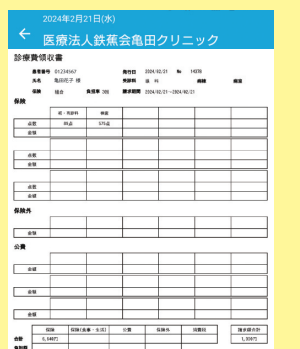
▼次の手順でご利用ください

1 NOBORI アプリの医療費タブを開く

2 受診日各領収書・明細書を開き、印刷またはメール送信



確定申告の医療費控除申請に伴い、医療情報管理アプリ「NOBORI」の医療費後払い領収証&明細書の印刷方法について問い合わせが増えていきます。



《入院中の履き物について》

入院中は慣れない環境、あるいは活動量の減少に伴い、足の筋力が低下して転倒する患者さまが多くいらっしゃいます。そのため、**入院中は普段から履き慣れた運動靴など、かかとつきの履き物をご用意ください。**



なお、スリッパやサンダルは脱げやすく、摩擦が強いとつまずく原因となるため、当院では禁止とさせていただきます。入院中の転倒を防止するため、ご理解とご協力をお願いいたします。

bayfm「MEDICAL UPDATES」

FMラジオ局ベイエフエム『it!!(イット)』では、毎週火曜日の午後3時から、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナーが好評放送中です。3月は「妊活中や妊娠がわかったあのお薬との付き合い方」をテーマに、亀田IVFクリニック幕張の石川恵葉薬剤師がお話いたします。ぜひお聞きください。

《亀田クリニック(医科・歯科)6月から第3土曜日休診へ》

亀田クリニック5階「健康管理センター」11月末まで第3土日も人間ドック・健診業務を継続

亀田総合病院の外来診療(C棟の診療科、ARTセンターなど)6月以降も第3土曜日は通常診療



ザ イビキ

そのイビキ、顎が小さいことで起きているかもしれません??

顎変形症治療センター長・歯科口腔外科 外木 守雄
睡眠医療歯科専門医

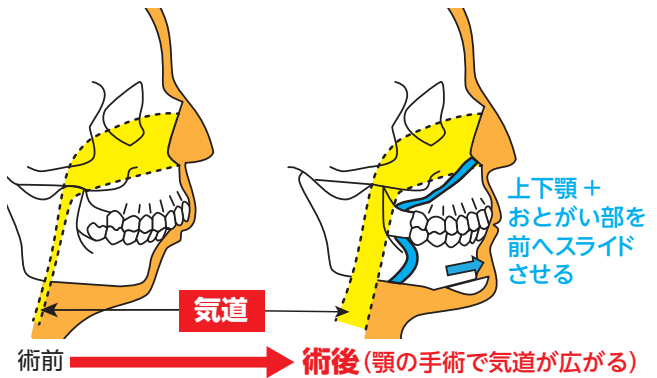
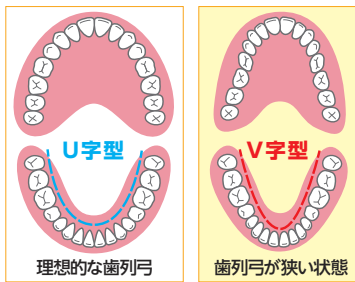
第5話 手術で治る、顎変形症治療との関連

前回は10秒以上息が細くなったり止まったりすることが危ないこと、閉塞性睡眠時無呼吸症(OSA)に治療の流れについてお話ししました。今回はOSAと顎顔面形態との関連についてお話しします。

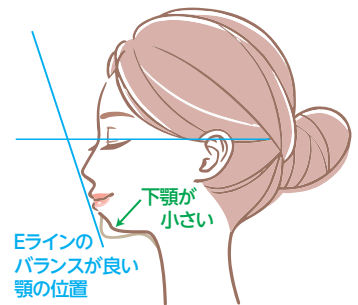
皆さんは、「OSAは太った方、中年のおじさんがなる病気」という思い込みがありませんか？

確かにOSAと肥満は密接に関連しており、太っていることで息が細くなったり、止まったりすることがあります。しかし、なかには若い小柄な女性で「イビキ」がひどいという方がいます。これは顎が小さいことで、口の容積が狭くなり、舌が口の中に収容できずに喉の奥へ垂れ込んで、気道をふさぎ、イビキの原因となっています。

顎が小さいと、必然的に気道も狭くなり息をしづらいので、顎を突き出して口呼吸をする癖がつきます。これにより肩こりもひどくなり顎の痛みを伴った顎関節症にもなりやすくなります。この口呼吸の癖がつくと歯列は頬の筋肉に押されて、歯列弓*が細くなり、V字型歯列になります。こうなると舌が歯列の間に入り込むことができなくなるため、ますます開口し、口呼吸が優位となる悪循環が起きます。すなわち、顎が小さいことでOSAになりやすいのです。また、下顎が小さいと物を食べる時に習慣的に下顎を前に出して食べていることがあります。この状態は、下顎の関節、顎関節に変形を起こしやすく、骨吸収を伴う顎関節症を引き起こしやすい状態となっています。



顎が小さいことを見分ける方法として、E-line(顔を横から見たとき、鼻尖から上唇、おとがい[下顎の先端]を結んでできる直接)を確認してみましょう。この線に下顎の先端が



届いていない時、下顎が小さいことが推察できます。

日頃から、イビキがひどい、顎が小さい、顎関節が痛い、ものを食べづらいなどの自覚症状がある場合、一度ご相談ください。

*歯列弓とは歯並びを上から見た時のアーチで、前歯から奥歯までの並び方を指します。

医療エッセイのバックナンバーはこちらからご覧いただけます。

<https://medical.kameda.com/general/about/magazine/index.html>



医師紹介 ながい たつや 永井 達也 医師



- ①呼吸器内科(医長)
- ②呼吸器内科
- ③テニス
- ④丁寧な診察を心がけます。

- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言



Kameda Medical Center

亀田ホームページ <https://www.kameda.com>

